

講義名称	日本語教授法 I	担当教員名	森田 恵
科目群	人文学 (HUM)		
科目区分等	日本語 CA7 DI5	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	HUM181

授業のキーワード	日本語教育 日本語の特性 言語の習得
授業の概要	外国人に対する日本語教育とはどんなものかイメージをつかみます。普段何気なく使っている日本語を「外国語」という視点から学びます。言語の習得とはどういうことか、どうやって習得しているのか考えます。
期待される学習成果 (目標)	1. 自身の話し方・言葉の使い方を見直すことができます。 2. 日本語を観察し、分析することで、「言語」を客観的に捉えることができます。 3. 多文化共生社会における自分の役割が見えてきます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	日本語教育の現状	国内、海外の日本語教育の現状と課題を考えます。
2	日本語教育の内容	日本語教育とは何を教えるのでしょうか。
3	学習者の背景	学習者にはどんな人がいて、どんな学習が必要なのでしょうか。
4	日本語教師のキャリア	日本語教育に関わる仕事の様々な形態や求められる役割を考えます。
5	言語としての日本語	世界の言語で日本語はどんな類型に属し、どんな特性があるのでしょうか。
6	日本語の音声 1	日本語のリズムとはどのようなものか考えます。
7	日本語の音声 2	日本語の母音と子音はどんな音なのか音声学の知識を学びます。
8	日本語の音声 3	日本語アクセントの特徴とイントネーションについて学びます。
9	文字・表記	日本語の文字と書き方の基準を知り、効果的な学習方法を考えます。
10	語彙	語彙の種類や構成など、日本語の語彙の持つ特性を知ります。
11	社会言語学 1	社会の様々な要因による言葉の変化とコミュニケーションルール、敬語。
12	社会言語学 2	言語接触および「やさしい日本語」について考えます。
13	第二言語習得	言語習得の視点から、学習者とのやりとりやフィードバックを考えます。
14	学習ストラテジー	言語学習における学習者自身の方策はどのようなものがあるか学びます。
15	まとめ	講義全体の振り返り

定 期 試 験	中間レポート 期末レポート
授 業 時 間 外 学 習	予習：毎回、次の講義テーマに関係した質問を出すので、各自考えます。(30分～1時間) 復習：講義の内容についてテキストの該当箇所を読んで、理解を深めます。復習
評 価 方 法	授業への取り組み姿勢20% 中間レポート30% 期末レポート50% レポートは講義の内容を理解し、自分の意見が述べられているかどうかをみます。 <small>評価は、授業への取り組み姿勢、中間レポート、期末レポートの3つを総合的に評価します。</small>
使用する教科書 (必ず購入してください)	「新・はじめての日本語教育1 日本語教育の基礎知識 増補改訂版」 高見澤孟監修 アスク出版
参 考 文 献	必要に応じ後日指示します。